

TKCと覚書締結

りそな銀

中小企業支援で協力



覚書を締結した（左から）上田会長、野垣会長、岡橋副社長、りそな銀コーポレートビジネス部の中嶋正揮部長（3月9日、りそな銀本社）

【大阪】りそな銀行は3月9日、TKC近畿大阪会・TKC南近畿会と「中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書」を締結した。3者が持つ商品や情報、ネットワークなどを活用しながら地元企業を支援する。

りそなグループ傘下の埼玉りそな銀行が、TKCと良好な関係を築きながら中小企業支援に取り組んでおり、今回はTKC側からりそな銀への提案により覚書締結につながった。

りそな銀と両TKCは、企業のライフステ

ージに応じたコンサルティング機能の強化、中期経営計画の策定支援やモニタリング支援、研修会や勉強会の開催などに取り組む考え。

また、3者で協議会を設置し、定期的な打ち合わせを通じて方向性を決めていく。TKC側の窓口はTKC近畿大阪会が担う。

同日の締結式で、りそな銀の岡橋達哉副社長は「TKCと中小企業に役立つ提案をしながら、企業の成長に寄与していく」と強調。

TKC近畿大阪会の野垣浩会長は「互いに交流を図りながら協力関係を深めていきたい」、TKC南近畿会の上田兵二会長は「協力的体制を大切にして企業の持続的発展を支援していく」と話した。